

# 平成27年度 八沢小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 古川ちあき

## 1 学校図書館の概要

学校の紹介

平成27年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
11名	13名	16名	14名	17名	22名	93名

(平成27年12月末時点)

学校派遣日数 木・金曜日 週2回

図書担当教員 本田晋子先生

学校図書館蔵書数 (4月当初) 5,697冊

学校図書館受入冊数 (3月末時点) 590冊

うち 市費購入冊数及び金額 130冊 (247,720円)

うち 杉並文庫購入冊数 215冊

うち 寄贈資料等冊数 245冊

## 2 平成27年度の課題及び目標

①課題 新聞・雑誌の利用が少ない。

→目標 子供たちの目を惹くようなサイン作りや、おすすめ記事の紹介などをする。

②課題 企画展示を行うスペースの確保。

→目標 配列の見直しや傷んでいる本の除籍、ワークスペース文庫を活用していきたい。

③課題 混在しているラベルの統一。

→目標 利用の多い絵本のラベルを変更。

## 3 活動の方針

・学校図書館の利用に慣れ、参考図書や資料を検索する力を育てるとともに、自ら進んで学習利用する態度を養う。

・図書室利用のマナーを学ぶとともに、公共物を大切に扱う心を育む。

・図書室の見出しやサインを見直し、利用しやすい環境をつくる。

・前年度までは本を廃棄する際、冊数のみ記録していたが今年度は新たに除籍台帳を作成する。

・中央図書館の本の貸出は、コーナーを設けず予約者のみに行う。

学校図書館年間活動計画 (スケジュール)

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	・ 予算検討と管理の確認 ・ 担当教諭との打合せ	・ 図書の貸出準備	・ 第1回学校図書館支援会議
5月	・ 企画展示 ・ 課題図書購入手配・配架準備	・ 貸出作業・本の整理	・ 図書の借用開始 ・ 第2回学校図書館支援会議
6月	・ 企画展示 「梅雨に関する本」 ・ 児童参加型飾り 「七夕」準備 ・ 杉並文庫選書完了予定	・ 貸出作業・本の整理	
7月	・ 七夕飾り ・ 大型壁面のデザイン替え	・ 貸出作業・本の整理	・ 市内小中学校見学会

8月	・杉並文庫の受入、配架 ・ワークスペース文庫の整理	・貸出作業・本の整理	・第3回学校図書館支援会議
9月	・企画展示「秋の本」	・貸出作業・本の整理	
10月	・企画展示「秋の本」 ・ミニ企画	・貸出作業・本の整理	・第4回学校図書館支援会議
11月	・読書週間に合わせた企画 ・企画展示 「ふゆ・クリスマスの本」	・貸出作業・本の整理	
12月	・参加企画 「クリスマスツリーをかざろう！」 ・絵本のラベル直し	・貸出作業・本の整理	・第5回学校図書館支援会議 ・図書館見学（1、2年生）
1月	・企画展示「ふゆ・節分」	・貸出作業・本の整理	
2月	・企画展示「ふゆ～はるへ」	・貸出作業・本の整理	・第6回学校図書館支援会議 ・図書館見学（全学年予定）
3月	・図書室内の整理 ・ワークスペース文庫の整理	・貸出作業・本の整理	・第7回学校図書館支援会議

## 4 年間活動内容

### 1年間の活動記録

#### 4月

・購入雑誌を一新。

○新規購入（7誌）

ジュニアエラ、Newsがわかる、小学一年生、小学二年生、週間マンガ日本史、猫びより、キューピー3分クッキング

○前年度からの継続（2誌）

月刊おりがみ、MOE



写真1 新聞・雑誌コーナー 「週刊マンガ日本史」が大人気。

・1、3、5年生の教科書の変更にともない、「教科書にのった本コーナー」の本の入れ替えを行った。

#### 5月

・企画展示「ずら～り太郎をならべてみると…」を開始した。昔話にでてくる「たろう」のお話や、忍たま乱太郎など、名前に「たろう」のつく本を集めて展示した。目新しさもあって貸出

につながった。

- ・新しい本、教科書コーナーの設置場所を変更した。教科に載った本は、授業で配られているリストを頼りに貸出に来る児童が多いので、カウンター横の一番目に付く場所へ移動した。
- ・同窓会文庫の配架場所を新たに設置した。

## 6月

- ・企画展示「梅雨がたのしくなる本」を行った。雨つぶのモビールやカエルの飾りなど、季節感があり、来るのが楽しくなる様な飾り付けをした。
- ・7月の七夕にむけて、入口のガラス窓に画用紙で作った竹を飾り付け、来室した児童たちに短冊をかいてもらった。(写真2・3)



写真2 短冊を書く様子



写真3 短冊を飾りつけた様子

## 7月

- ・なかよし学級から「食育についての本」の問い合わせがあったので、図書室の本と中央図書館から借りて対応した。
- ・壁面のデザインを変更した。ボランティアさんにデザインを考えてもらい、協力して作成し掲示した。(写真4)



写真4 本と食べ物を運ぶ汽車

## 8月

- ・杉並文庫の受入登録を行った。
- ・新しい棚が届き、杉並文庫の配架場所を変更。前年度の本と混ざらないように青いシールで区別した。怖い話の本や教科書に掲載されている本、絵本が良く利用されている。(写真5・6)



写真5 新しい棚



写真6 杉並文庫を配架した様子

- ・夏休みあけに、5年生から教科書に載った本の収集依頼があった。杉並文庫で購入していたのですぐ対応することができた。

## 9月

- ・廃品回収に合わせて、除籍本の整理を行った。空いた場所に、他の場所で使用していた棚をもらったので配置した。棚は郷土本のミニコーナーを設置した。
- ・秋の展示とは別にミニ展示として「おいしいおはなし」のコーナーを設置した。ボランティアさんが作ってくれたフェルトのお菓子も一緒に飾った。フェルトの飾りは男女問わず好評だった。お菓子の本は女子に人気で、面出ししたものはよく借りられていた。(写真7・8)



写真7・8 ミニ展示「おいしいおはなし」の様子

## 10月

- ・研究授業に併せて特設で「防災関連本コーナー」を設置した。配架当日から授業での利用や児童の貸出があった。特に「野馬追の少年」や震災当時の体験記が良く借りられている。
- ・室内の飾りをハロウィンと秋らしい落ち葉に変更した。

## 11月

- ・読書週間企画で、読書ビンゴを11月末日まで行い、2ビンゴ達成で手作りのしおりをプレゼントした。  
4年生以上の児童の参加が多く、ビンゴを達成するために普段手に取らない分野に触れることができたようだった。ビンゴ達成者は18名いた。
- ・読書週間に合わせて、ミニブックのモビールをつるした。窓ガラスに掲示した読書する男の子と女の子のシルエットも好評だった。
- ・企画展示は「ふゆ・クリスマスの本」を設置した。
- ・ガラス窓の飾り、モビールもクリスマスに変更した。
- ・4類の棚の整理を行った。図鑑などの重い本が高いところに配架されていたので、棚板のビスを変更し下の段へ配架し直すとともに、独自ルールで並べてあったものを請求記号順の配列に並び替えた。見やすくなり、落下の危険も解消され利用しやすくなった。図鑑は学年を問わず人気で、調べ学習だけでなく図工の授業などにも利用された。

## 12月

- ・各学年のツリーを作り、シールを用意して本を借りた子供たちに貼ってもらった。(写真9)ロコミで広がり来室する児童が増えた。

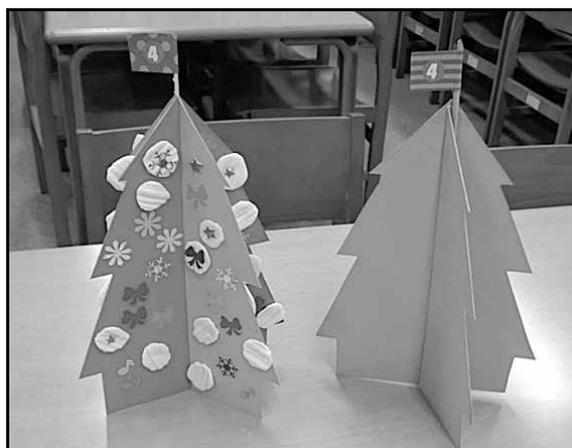


写真9

1番来室した4年生の木はシールで色鮮やかになりました。

(子供たちからの要望で、2本目のツリーを作成)

(緩衝材で使用されるクッション材を雪に見立てたのは、5年生のアイディア)

- ・図書室内の飾りとクリスマスに変更。(写真10・11)冬休みの特別貸出期間は昼休みや、学年ごとの貸出でにぎやかだった。借りたい本を事前に予約していく児童の姿も見受けられた。

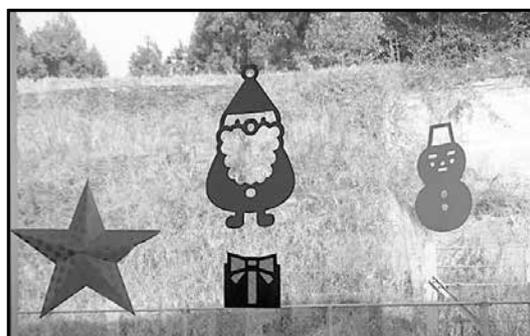


写真10・11 室内のクリスマス飾り

- ・各学年に貸出していた本の返却が多かった。  
4年生→点字に関する本 5年生→教科書にのった本 6年生→戦争の本
- ・中央図書館の本と図書室の本の仕分けや、書架整理、図書室内の大掃除を行った。

### 1月～3月

- ・申年にちなんで1月は「ラッキー★うっきーくじ」を行った。
- ・市費で購入の新刊本の貸出を開始。また、中央図書館からの本の取り寄せも増えた。
- ・1月は門松とサルのモバイル、2月は節分のおに、ハートの飾りを飾った。
- ・2学年ずつ3回にわけて、読み聞かせや調べ学習、自由読書などで中央図書館の利用があった。

## 5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・杉並文庫の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理
- ・市図書費の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理

## 6 学校図書館利用実績

### (1) 年間貸出冊数

#### ① 個人貸出冊数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総合計
年間合計	347	316	201	548	307	553	2272
一人あたり	31.5	24.3	12.5	39.1	18.0	25.1	24.4
昨年度比	76%	103%	60%	200%	79%	537%	122%

※1人1冊1週間の貸出、長期休暇のみ2冊貸出

※月～金まで5日間貸出を行っている。

#### ② 学級文庫貸出冊数

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	0	0	0	0	0	0	0	0
昨年度比	-	-	-	-	-	-	-	-

※学級文庫の設置はなく、低、中、高学年、支援学級のワークスペース4か所に文庫を設置し、年2回入れ替えを行っている。低学年（340冊）、中学年（180冊）、高学年（106冊）、支援学級（80冊）

#### ③ 調べ学習等貸出冊数

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	0	0	0	25	34	40	0	99
昨年度比	-	-	-	-	-	160%	-	159%

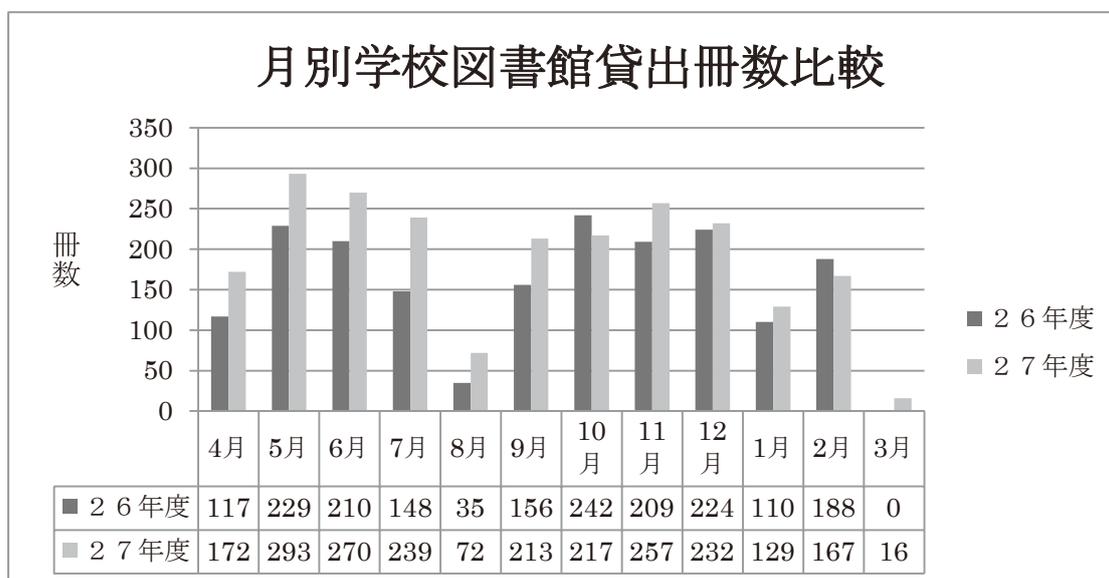
※中央図書館からの持出、来室での利用は含まれていない。

※来室での利用は月3回程度あり。（把握しているのは木、金の利用のみ）

### (2) 学校図書館利用実績比較

昨年度の学校図書館の利用実績と比較すると次の表となる。（表1）

表1 月別貸出冊数の比較



学校で行っている多読賞の1回目が9月にあり、新年度始まってすぐから4年生～6年生の利用が多く貸出が大幅に伸びた。9、10月は行事が重なったことから利用が落ち込んだが、読書企画を始めた11月から持ち直した。学校で週末読書を行っていることもあり、全体的に貸出が伸びたのでよかったと思う。

## 7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

### (1) 本年度の成果

- ・ボランティアさんの協力で、季節の飾りつけなどをまめに変えることができ、子供たちが足を運びやすい雰囲気となり、来室者の増加に繋げることができた。
- ・児童参加型の企画を行うことで、自分の好きなジャンルだけでなく、幅広いジャンルに触れてもらうことができた。
- ・学年によっては昼休みだけでなく授業内で図書の貸出やおすすめ本の紹介を行っており、図書室利用や読書が定着しつつある。
- ・企画展示コーナーの定期的入れ替えや、ミニ特集などもこまめに行うことができ、図書室の利用促進につなげることができた。

### (2) 来年度に向けた課題

- ・歴史雑誌が人気で高学年の雑誌の利用が増え、個人貸出を望む声も多く、次年度は雑誌の個人貸出も検討をしていきたい。
- ・新聞の授業利用が数件あったが、全く使われないことも多いので、新聞の設置個所やおすすめ記事を紹介するなど活用法を考えていきたい。
- ・ワークスペースの利用は年2回の入れ替えのみだったので、面だしやポップを作るなど展示の工夫や、傷んだ本の修理、廃棄なども定期的に行えるようにしたい。
- ・ラベルの統一は絵本を中心に行う予定だったが、思うように進まなかったため曜日や時間を決めて根気よく続けていきたい。それに合わせて、日焼けしてしまった背表紙の修理も行えるようにしていきたい。